

報道関係者各位

2017年(平成29年)7月10日

「シニアの元気が日本の元気！！」

PGAシニアツアー「ファンケル クラシック 2017」

—国内シニアツアーで最大規模の観客動員数。8月に開幕！—

株式会社ファンケル(本社:横浜市中区、代表取締役 社長執行役員 CEO:島田和幸)は、公益社団法人「日本プロゴルフ協会」(PGA、所在地:東京都港区、会長:倉本昌弘)主管競技、PGAシニアツアー「ファンケル クラシック 2017」を、2017年8月18~20日の3日間、静岡県裾野市の裾野カンツリー倶楽部で開催します。

「シニアの元気が日本の元気！！」をスローガンに、毎年熱戦が繰り広げられる本大会は、静岡県東部の夏の一大イベントとして定着しており、昨年は大会期間中3日間で20,877人ものギャラリーにご来場いただきました。ギャラリー数は7年連続で20,000人を越え、国内シニアツアーでは最大規模の動員数を誇っています。



昨年、2度目の連覇を果たし、最多となる通算4勝目を挙げた室田淳プロ、悲願の初優勝に燃える中嶋常幸プロ、地元静岡で優勝を目指す芹澤信雄プロ、そして今年シニア入りした川岸良兼プロなど、いずれ劣らぬ強豪75人(プロ70人、アマ5人)が出場予定で、シニアツアーの年間賞金ランキングを大きく左右する、優勝賞金1,500万円のビッグトーナメントです。また、昨年よりシニアトーナメントをさらに盛り上げるために、60歳以上のプロ選手上位3名に授与する「AOKIグランドシニア特別賞」(賞金総額600万円)に加えて、50歳代のプロ選手上位3名に授与する「AOKIシニア特別賞」(賞金総額600万円)が新設されました。賞金総額7,200万円は、PGA主管のシニアツアーとしては、トップの大会です。

大会運営面では、3日間延べ700人以上の地元を中心としたボランティアスタッフと、延べ約600人のファンケルグループ従業員が一丸となってギャラリーの皆さまをおもてなしします。また、プロ選手の愛用品のオークションなど、さまざまなチャリティイベントを実施し、「ファンケル クラシック基金」を通じて寄付を行う予定です。

シニアの熱戦の様子は、8月19日(土)、20日(日)の2日間、解説者に田中秀道プロを迎え、BSジャパンにて生中継で全国のゴルフファンの皆さまへお届けします。

<開催概要>

大会名	PGAシニアツアー「ファンケル クラシック 2017」
開催日程	2017年8月18日(金)・19日(土)・20日(日)
賞金総額	7,200万円(優勝賞金:1,500万円)
会場	裾野カンツリー倶楽部(静岡県裾野市)

シニアの元気が日本の元気！！

本大会は「シニアの元気なくして、日本の景気回復なし」をスローガンとし、PGAと手を携えて 2001 年に創設したシニアトーナメントで、今年で 17 回目を迎えます。創設当時は、バブル不況が日本を襲い、プロゴルフツアーのスポンサーも減少、特にシニアツアーは厳しい状況下にありました。こうした状況を受け、シニアプロが活躍する場を広げ、その姿を見る多くのシニア層の奮起につなげ、日本経済に活気を与えたいとの願いを込めて本大会を始めました。第 5 回大会からは、「シニアの元気が日本の元気！！」をスローガンに掲げ、大会名を「ファンケル クラシック」へ改称しました。シニアツアーの数も創設当初の 6 試合から、現在は 18 試合にまで増加し、シニアが元気に躍動する場がさらに広がっています。

強豪プロが多数出場、栄冠は誰の手に？

天候、気温にも恵まれた今年の第 16 回大会は、最終組で回る久保勝美プロと室田淳プロが最終 18 番ホールまで首位タイで並ぶ中、室田淳プロが 7 メートルのイーグルパットを劇的に決め優勝。通算 10 アンダーで熱戦を制し、2006、2007 年に続く 2 度目の連覇、また本大会では最多となる通算 4 勝目を飾り、幕を閉じました。

今年は、3 連覇を狙う室田淳プロに加え、初優勝に燃える中嶋常幸プロ、地元静岡出身の芹澤信雄プロ、そして今年シニア入りした川岸良兼プロなど強豪選手が出場予定です。

舞台となる裾野カンツリー倶楽部は、南北にレイアウトされており、18 ホール中 9 ホールまでが富士山を前面に仰ぎ見ながらプレーできる丘陵コースです。グリーンはベントワングリーンで平均 800 m²と広く、随所に池がありコースの戦略性が高められています。また、昨年中に全ホールのグリーンの張替えやティーグラウンドの工事を行い、ホールの距離とコースレートを新たに取得した結果、トータルの距離が 6,962 から 7,106 ヤード、コースレートが 72.2 から 73.0 に変わりました。



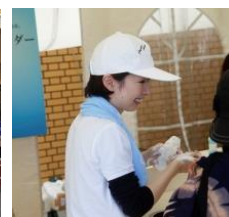
そのほか、毎年土曜日の 16 番ホールで実施していたリビングコンテストを、来場者数が最も多い日曜日(最終日)のスタートホール(1 番ホール)に変更。多くのギャラリーが観戦できるようにすることで、さらに大会を盛り上げます。

シニアツアー最大規模、2 万人以上のギャラリーが来場見込み

今年で 17 回目を迎える「ファンケル クラシック」は、観客動員数において、国内シニアツアーとしては最大規模、全ツアーの中でも昨年は 7 位と上位に位置付けられる大会です。今年の第 16 回大会は、3 日間で延べ 20,877 人が来場され、ギャラリー数は 7 年連続で 20,000 人を超えました。

本大会では、試合自体の盛り上がりに加え、会場内では「洗顔パウダー泡立て体験コーナー」や「健康チェックコーナー」など美と健康を提供するファンケルならではの体験ブースや、人気製品の特別販売を実施します。また、プロによる「サイン会」や「ゴルフクリニック」、「プロの愛用品チャリティオークション」、動物と触れ合える「AOKIキッズパーク」などを展開し、ゴルフファンはもちろんのこと、ご家族全員でお楽しみいただけるイベントとなっています。

今年も 20,000 人以上の来場を見込む本大会。大会の運営にあたっては、地元の方を中心に 3 日間延べ 700 人以上のボランティアの方々にご協力いただくとともに、ファンケルグループの従業員延べ約 600 人が集結し、最高のホスピタリティでギャラリーの皆さまをお迎えします。



環境に配慮した大会運営

同大会では、CO₂ 排出削減に貢献するとともに、環境対策の啓発を行っております。2010 年から続けているカーボンオフセットを今大会でも導入し、環境にやさしい大会を目指してまいります。

また、会場ではゴミ分別の徹底や、クラブハウス内をはじめ会場各所で節電を実施し、環境対策の取り組みを積極的に行っております。

「ファンケル クラシック基金」を通じて全額を寄付

「ファンケル クラシック」は、第 1 回大会より収益金を大会開催地である裾野市などへ寄付してまいりました。社会貢献活動をさらに充実させていくため、第7回大会からは「ファンケル クラシック基金」を設立。基金は大会会長でファンケル代表取締役 会長執行役員 ファウンダーの池森賢二、プロゴルファーの高橋勝成氏、スポーツジャーナリストの二宮清純氏の 3 人の運営委員が協議のうえ、当社の社会活動方針である①地域とのつながり ②ハンディキャップを持つ人々の応援に基づき寄付先を選定します。

今年も、大会期間中に実施されるプロの愛用品オークションの収益金やギャラリーの皆さまからの募金などを寄付させていただく予定です。

【2016 年寄付先および寄付金額】

寄付先	寄付金額
日本赤十字社（熊本地震災害義援金）	2,433,350円
裾野市	811,117 円
社会福祉法人 訪問の家	811,117 円
特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画WFP協会	811,116 円
寄付金額 合計	4,866,700 円

※第 16 回ファンケル クラシック期間中に行ったチャリティオークションの収益やギャラリーの皆さまからの募金に加え、優勝した室田淳プロからも獲得賞金の一部をご寄付いただき、総額 4,866,700 円を「ファンケル クラシック基金」を通じて全額寄付いたしました。

熱戦の模様を生放送で全国へ

「ファンケル クラシック」の模様は、今年もBSジャパンにて全国のゴルフファンのもとへ生中継でお届けします。なお、今年の解説には新たに田中秀道プロを迎えてお送りする予定です。制作スタッフ一同、充実した中継をお届けできるよう鋭意準備を進めています。テレビ中継にもぜひご注目ください。

<放送概要>

- ◇2017 年 8 月 19 日(土) 12:00~14:30 / 20 日(日) 12:00~15:00 ※20 日(日)は延長あり
- ◇BSジャパン<BS-J>
- ◇中継ホール(予定): No.10~No.18
- ◇制作著作: BSジャパン

抽選で 500 組 1,000 名様に観戦ペアチケットをプレゼント!

7 月 10 日(月)の「ファンケル クラシック 2017」の特設サイト(URL:<http://www.fancl.jp/golf/>)開設にあわせて、より多くの方に間近で選手のプレーをご覧いただけるよう、今年は抽選で 500 組 1,000 名様に観戦ペアチケットが当たるプレゼントキャンペーンを実施します。

<応募要項>

- ◇期間 :2017 年 7 月 10 日(月)~7 月 23 日(日)
- ◇URL :<http://www.fancl.jp/golf/present/>
- ◇応募方法 :上記URLの「ファンケル クラシック」特設サイトにアクセスし、ご案内に沿ってお申し込みください。
- ◇当選発表 :当選の発表はチケットの発送をもって代えさせていただきます。
なお、チケットの発送は、8 月上旬を予定しています。

【ご注意】

※ご応募はお一人様 1 回限りとなります。

※入場チケットは 2 枚 1 組でお送りします。

※入場チケットは、大会期間中の 2017 年 8 月 18 日(金)～8 月 20 日(日)のうち、お好きな 1 日にご入場いただけるものです。3 日間通しではお使いいただけませんのでご了承ください。

入場チケットについて

「ファンケル クラシック」では、より多くの方々にトーナメント観戦を楽しんでいただけるよう、高校生以下と 70 歳以上の方は無料。またチケットの価格はお求めやすい料金に設定させていただいております。

◆前売通し券:3,000 円 [3 枚綴り]

当日券:1,000 円 [18 日(金)] 2,000 円 [19 日(土)、20 日(日)]

※チケットはすべて消費税込みの料金です。

※高校生以下、70 歳以上の方は無料。

◇発売場所／裾野カントリー倶楽部 URL: <http://www.susono-cc.co.jp>

チケットぴあ@電子チケットぴあ URL: <http://pia.jp/t>

ローソンチケット URL: <http://1-tike.com/> (L コード:41866)

サークル K・サンクス (P コード:684-795)

ゴルフパーク URL:<http://golfpark.jp/>

交通案内

会場までは、下記の交通手段及びルートでお越しいただくのが便利です。

<自動車>

東京方面:東名高速道路・裾野 I.C.料金所を出て正面の信号を右折→直進し突き当たりの T 字路(下和田)の信号を左折したら案内看板に従ってコースへ

静岡方面:東名高速道路・裾野 I.C.料金所を出て正面の信号を左折→直進し突き当たりの T 字路(下和田)の信号を左折したら案内看板に従ってコースへ

※裾野 I.C.料金所から 4.5km、約 5 分。

※東名高速道路・東京 I.C.より 101.4km、約 1 時間 10 分。

※ギャラリー駐車場完備、大会会場までの無料送迎バスを随時運行。

<電車>

東海道新幹線・三島駅下車

→タクシー乗車(約 5,000 円、40 分) もしくは

→富士急バス須山行または下和田行→下和田入口停留所下車徒歩約 30 分

※新幹線ご利用の場合、東京駅から三島駅まで約 1 時間です。

<無料シャトルバス:三島駅北口②番乗り場から>

18 日(金)・19 日(土)・20 日(日) 6:30～12:30(予定) 30 分間隔で運行予定

※シャトルバスをご利用いただくことで、CO₂ 削減にご協力いただいたお客様にプレゼントをご用意するなど、シャトルバスの利用促進を図っております。

本件に関するお問い合わせ先:
株式会社ファンケル 社長室 広報グループ
TEL 045-226-1230 FAX 045-226-1202

<参考資料>

【イベント情報】

家族みんなで

- ・ギャラリーレストラン
- ・ギャラリーガーデン
- ・優勝者あてクイズ
- ・プロ選手との写真コーナー
- ・バザール プロ選手愛用品即売会
- ・ファンケル ドリンクコーナー



お子さまたちに

- ・AOKIキッズパーク
- ・パターゴルフ
- ・マルタハウス



パパ&ママに

- ・ファンケル 洗顔パウダー泡立て体験コーナー
- ・ファンケル 健康チェックコーナー
- ・ファンケル 特別販売コーナー
- ・プロ直伝！ゴルフクリニック
- ・チャリティオークション



【ファンケル クラシック歴代優勝者】

	ファンケル クラシック 優勝者	優勝スコア	PGAシニアツアー賞金王
2001年	高橋 勝成プロ	-15	高橋 勝成プロ
2002年	高橋 勝成プロ	-5	高橋 勝成プロ
2003年	高橋 勝成プロ	-6	高橋 勝成プロ
2004年	横島 由一プロ	-9	横島 由一プロ
2005年	三好 隆プロ	-9	三好 隆プロ
2006年	室田 淳プロ	-14	室田 淳プロ
2007年	室田 淳プロ	-12	室田 淳プロ
2008年	尾崎 健夫プロ	-9	飯合 肇プロ
2009年	尾崎 健夫プロ	-13	尾崎 健夫プロ
2010年	高見 和宏プロ	-13	倉本 昌弘プロ
2011年	金 鍾徳プロ	-16	金 鍾徳プロ
2012年	高見 和宏プロ	-9	尾崎 直道プロ
2013年	羽川 豊プロ	-10	室田 淳プロ
2014年	羽川 豊プロ	-7	倉本 昌弘プロ
2015年	室田 淳プロ	-14	室田 淳プロ
2016年	室田 淳プロ	-10	P・マークセンプロ

※2016年

AOKIグランドシニア特別賞(60歳以上の上位3名):1位室田淳プロ 2位三好隆プロ 3位尾崎直道プロ
 AOKIシニア特別賞(50歳代の上位3名) :1位富永浩プロ 2位久保勝美プロ 3位F・ミノザプロ

【ギャラリー数の推移】

